

関係者外秘



# 公平性の管理について



2023年10月20日

JFS規格適合証明プログラム運用ハーモナイゼーション会議

JFS-A/B規格



一般財団法人 食品安全マネジメント協会  
Japan Food Safety Management Association

# 講師略歴

氏名:生駒 雅和 (いこま まさかず)

## 講師略歴

- ・ 1956年 大阪府生まれ
- ・ 1975年 奈良県の高校卒業
- ・ 1980年 H大学農学部卒業

食品分析/検査を主体とする法人に就職

微生物検査/微生物を用いた製品の評価, 顧客窓口等を経て当該法人のQMSの構築担当

- ・ QMS認証機関の契約審査員兼務
- ・ JABに出向(FSMSの構築) … その後JABに転職
- ・ JAB退職後 引き続き JAB認定審査員
- ・ 2023年 JFSM委託審査員として契約 (数件ですが審査させていただいております)

## 監査会社への要求事項

- JFS監査及び適合証明プログラム文書 Ver.3.0

### 3. 監査会社への要求事項

#### 3.1 監査会社の要件

(7) ISO17021-1 : 2015 5.2.1～3に準じ、監査及び適合証明活動の公平性・独立性のマネジメントを行うための仕組みを整備していること。

→ 監査会社としてのルール化(仕組み) ここでいう「監査会社」とは??(範囲)

この仕組みには、監査・適合証明活動における公平性・独立性に対する  
トップマネジメントのコミットメントを含めなければならない。

→ トップマネジメントのコミットメントとは?? …「頻度は??」

### 3.2.1 公平な監査のための前提条件

- (1) 監査会社は、公平な監査を実施するため、**公平性・独立性を損なう脅威となる可能性がないかを予め調査**しなければならない。公平性・独立性を損なう脅威とは、監査・判定における判断に**影響を与える可能性がある関係**を指す。

監査会社は、**除去できない脅威が残る組織**に対して監査を実施してはならない。

→ 除去できない脅威(threat)とは??

公平性・独立性を損なう脅威に関する調査は、監査会社の責任者により、公平な監査の実施に対して脅威となる項目を定め、脅威に関して実施される。公平性・独立性を損なう**脅威に関する調査の結果は記録**しなければならない。

→ 「調査」し「記録」する。 「調査」すべき事項は??

# ISO/IEC 17021-1:2015 (JIS Q 17021-1:2015)

## 4.2.4 公平性に対する脅威には、**次の事項を含み得るが、これに限らない。**

- a) 自己の利害関係 個人又は機関が、自己の利益のために行動することから生じる脅威。公平性に対する脅威としての、認証に関する懸念は、自己に関わる財政的な利害関係である。
- b) 自己レビュー 個人又は機関が、**自分自身が行った業務をレビューすることから生じる脅威**。認証機関がマネジメントシステムのコンサルティングを行った依頼者のマネジメントシステムを自ら審査することは、自己レビューによる脅威となり得る。
- c) 親密さ（又は信用） 個人又は機関が、審査の証拠を求めることなしに、**他の者と過度に親密になっている又は信用していることから生じる脅威**。  
→「親密」とは??
- d) 威嚇 個人又は機関が、交代させられる、上司に報告されるという脅威など、**公然と又は暗黙に、威圧されていると認識することから生じる脅威**。  
→「威圧されていると認識」とは??

# ISO/IEC 17021-1:2015 (JIS Q 17021-1:2015)

## 4.8 リスクに基づくアプローチ

認証機関は、力量が確保された、一貫して公平な認証を提供することに関連するリスクを考慮する必要がある。リスクには、次の事項に関連するものを含む場合があるが、これに限らない。

### － 利害関係者の認識

→ 「利害関係者」がどう思うかが視点(そこまでの考慮が必要!)

「利害関係者」とは?

例:JFSM, 競合する組織(監査会社, 適合証明された同業他社),  
自社内の他部署, 官公庁, 消費者(製品ユーザー)  
等々 無限に考えられる

## 3. 監査会社への要求事項

### 3.1 監査会社の要件

- (2) 監査及び適合証明を受けようとする組織との監査及び適合証明に関する**契約を締結する前**には、組織と監査会社の関係において、**公平性・独立性を損なう脅威となる可能性がないかを調査**しなければならない。この調査には、監査を受注した者と組織との関係、およびコンサルティングを行った者と監査会社との関係を含めること。

→ 契約締結「前」の実施

- (3) **毎監査・判定前**には、組織と監査員・判定員の関係において、公平性・独立性を損なう**脅威となる可能性がないかを調査**しなければならない。この調査は、コンサルティングを行った者との関係、および監査員・判定員の公私にわたる組織との関係を含めること。

→ それぞれの「監査」/「判定」前の確認事項

もし、抵触の可能性があったらどう判断しますか??

### 3.2.2 コンサルティング業務との関係

- ・監査会社は、監査とは**別の日時**において、コンサルティングを行うことができる。ただし、ある組織に対してコンサルティングを行った者は、コンサルティングが終了した日から**2年経過するまで**、監査員または判定員として、同一組織の監査または監査の判定を行ってはならない。
- ・**コンサルティングと監査は独立して行い**、コンサルティングを行った者は監査・判定に影響を及ぼしてはならない。監査会社に所属する者（外部委託のコンサルタント含む）がコンサルティングを行った場合、そのコンサルタントはコンサルティングが終了した日から**2年経過するまで**、その組織の監査・判定に同席してはならない。
  - 公平性の確保…「別の日時」, 「独立して実施」  
コンサル担当者と監査員の相互関係は??
  - 2年の経過で公平性の確保ができるか  
…できない場合もありうる(単なる目安と考えていただきたい)



ご清聴ありがとうございます.